2025年度

あま市市民活動センター
登録団体アンケート調査結果

「2025年度登録団体アンケート」の調査結果を、抜粋して、報告させていただきます。
ご協力ありがとうございました。

調査の概要

調査期間	2026年3月12日～4月17日
配布数	125団体（自治会42団体を除く）
回答数	**71団体**
回収率	**56.8%**

結果の全体像

91.5% 活動は活発・やや活発

66.2% 活動上の課題がある

70.4% あま市に愛着・誇り

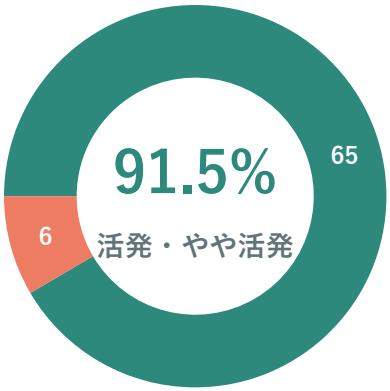
56.8% アンケート回収率

団体の活動について

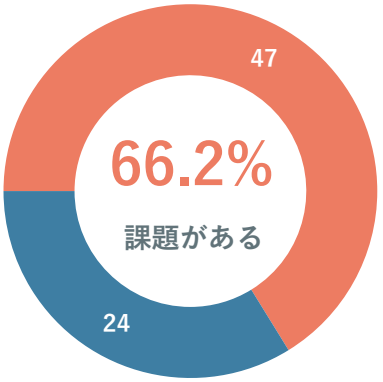
02

活動は概ね活発ですが、3団体に2団体が運営上の課題を抱えています。

団体活動の現状

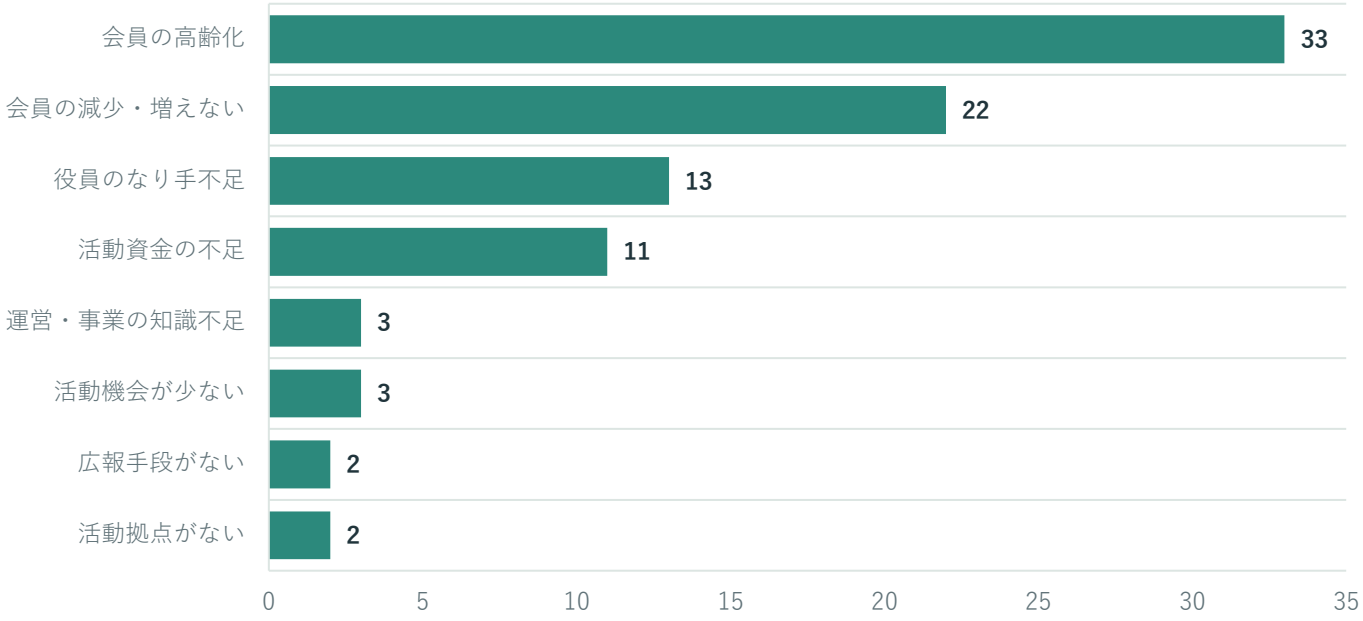


活発・やや活発 65 ／ 停滞 6



課題あり 47 ／ 課題なし 24

課題がある47団体の回答（複数回答）



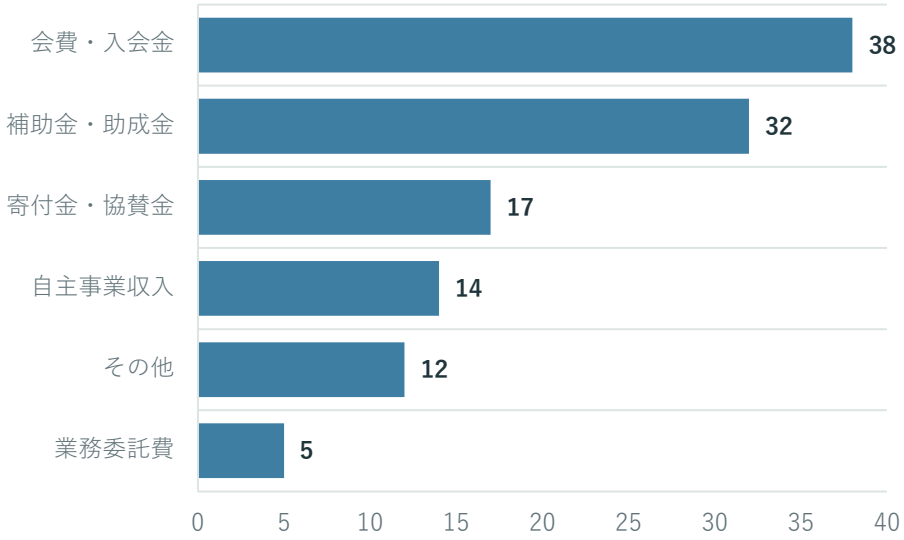
自由記述から

一部役員へ負担が集中／横のつながりがない／参加者の固定化／共働き世帯の増加によるイベント参加減／移動手段がない/活動拠点の閉鎖や設備故障により活動が継続できるか不安

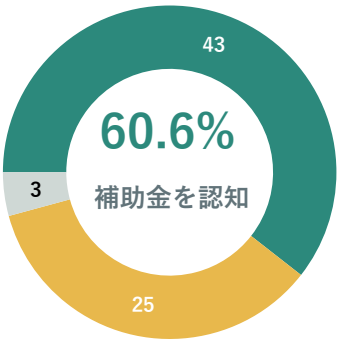
活動状況：活発29、やや活発36、停滞6。課題は複数回答。割合は小数第2位を四捨五入。

活動資金と連携・協働

活動資金の調達方法（複数回答）



あま市市民活動推進補助金の認知度



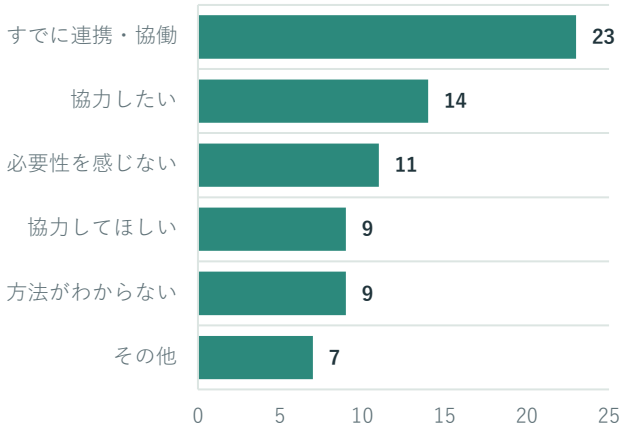
あま市市民活動推進補助金を
知っている43／知らない25／無回答3

資金事情はさまざま

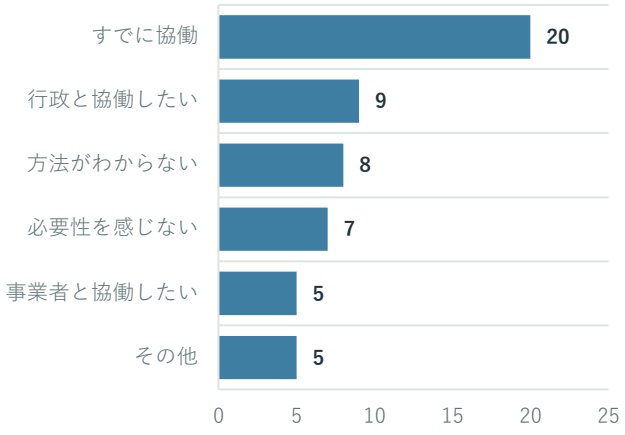
「私財・自己負担」「活動資金はない」「お金を必要としない活動」などの声もある。

連携・協働の現状と可能性

他の市民活動団体との連携・協働



行政・事業者などとの連携・協働



団体が提供できる力

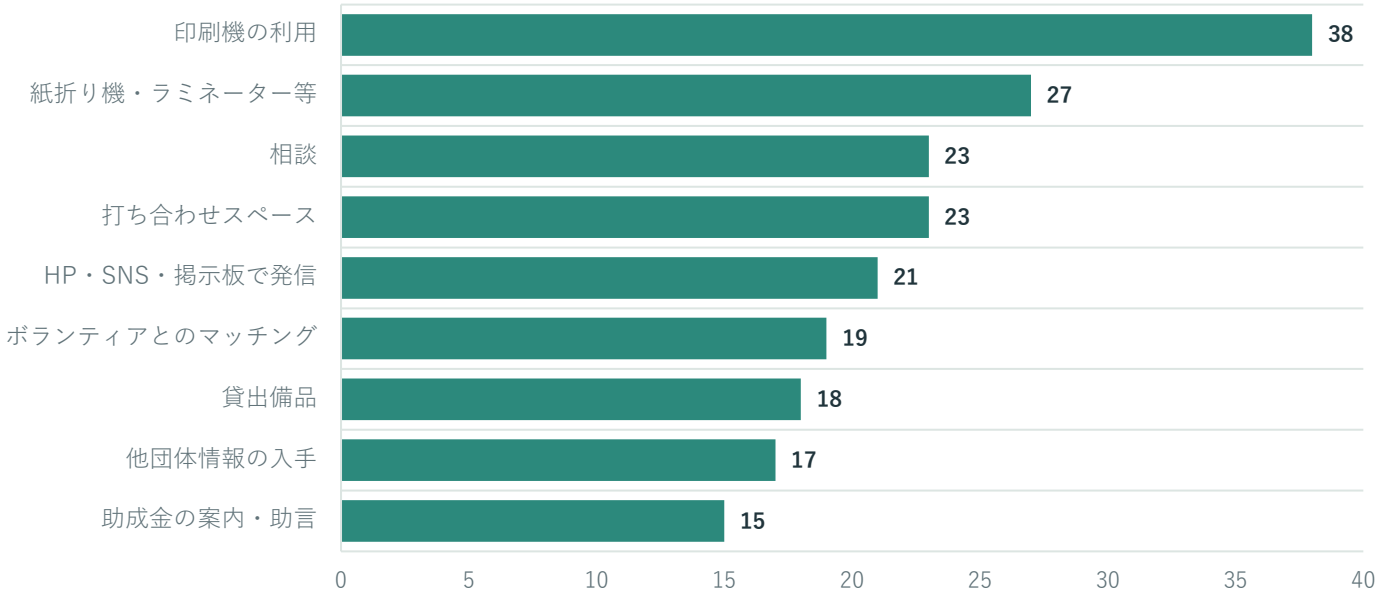
音楽、読み聞かせ、手話、ニュースポーツ、レクリエーション、クラフト、認知症予防など。

補助金の認知、問6-①・問6-②。連携・協働は複数回答。

市民活動センター事業について

04

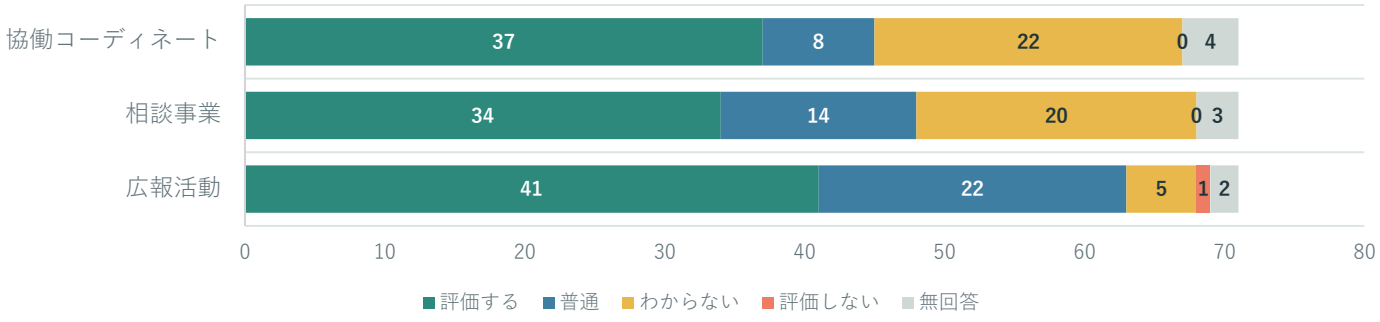
メリットを感じるサービス（上位）



そのほか評価されているサービス

センター主催講座や交流会、協働コーディネートも評価されている。

センター事業への評価



センターの取り組みに今後期待すること

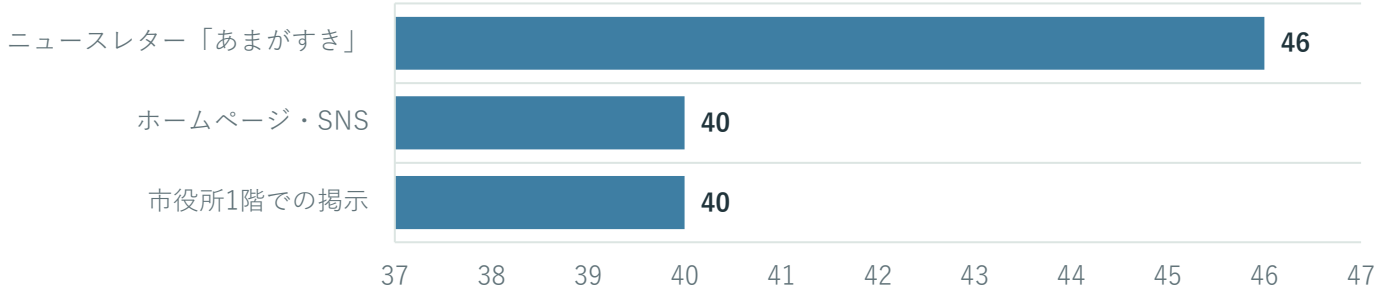
印刷等のポイント制度継続 26　市民活動イベント・交流会 20　現状で満足 19
団体情報発信の拡充 18　ボランティアとのマッチング 16　資金アドバイス 13
貸出し備品の充実 10　協働コーディネート 9　団体向け講座の開催 9　相談機能の充実 9
打ち合わせスペースの充実 9

各グラフは団体数。センター事業の評価は各設問71団体。

センターからの広報・団体登録制度・あま市への愛着

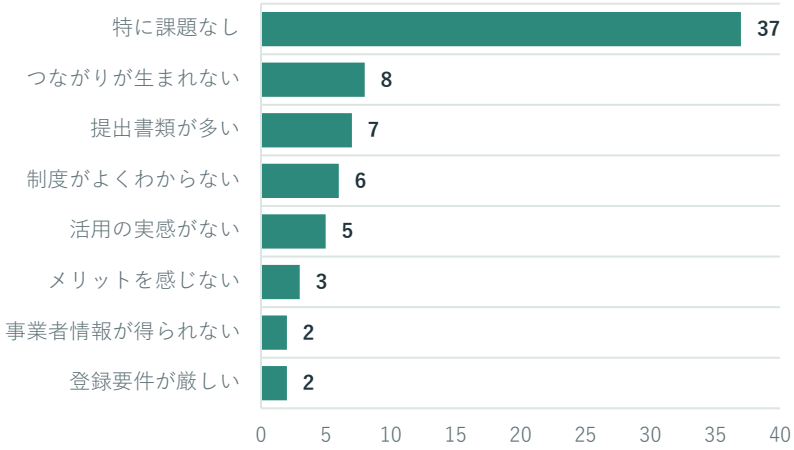
05

情報掲載の希望について

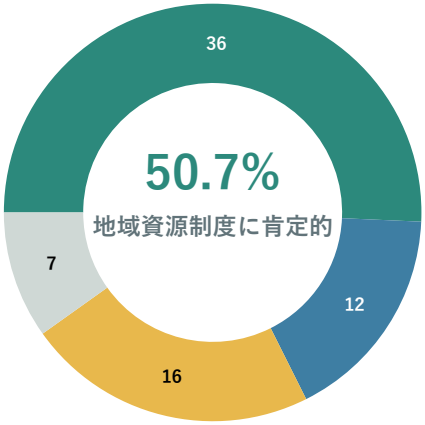


団体登録制度と「地域資源」登録

現在の団体登録制度について



地域資源制度について



肯定的36／どちらともいえない12／
制度がよくわからない16／
その他・無回答7

「地域資源」として登録を希望するか

希望する23団体／わからない38団体／希望しない4団体／無回答7団体。

あま市への愛着・誇り

70.4%

とても・ある程度感じる 50団体

長い関わり：21年以上住んでいる・関わっている団体が60団体（84.5%）

愛着の理由（上位）：市民活動・人とのつながり20／生まれ育った場所20／住みやすい19／歴史・文化12／交通の利便性10

情報掲載希望は各媒体への設問。登録制度、地域資源制度、シビックプライドに関する設問から作成。